

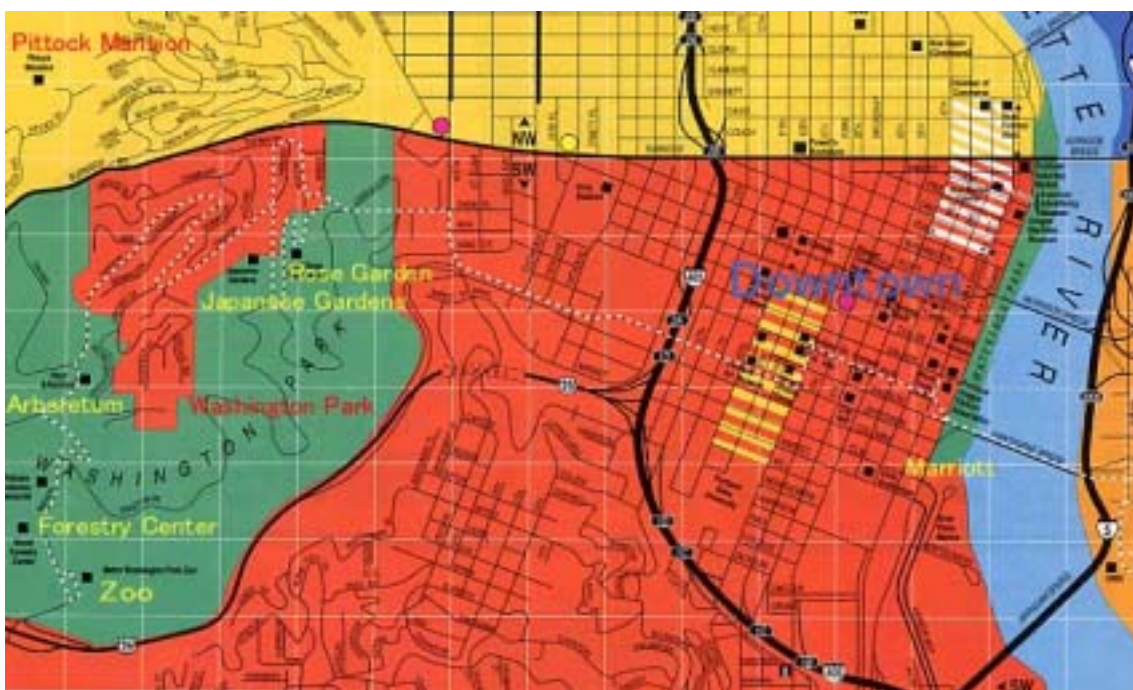
米国オレゴン州旅行(1998)

—その20:ポートランド周辺(3)—

オレゴン旅行(20) - ポートランド周辺(その3)

7/20(月)

今日はワシントン公園(Washington Park)を中心に回ることにした。



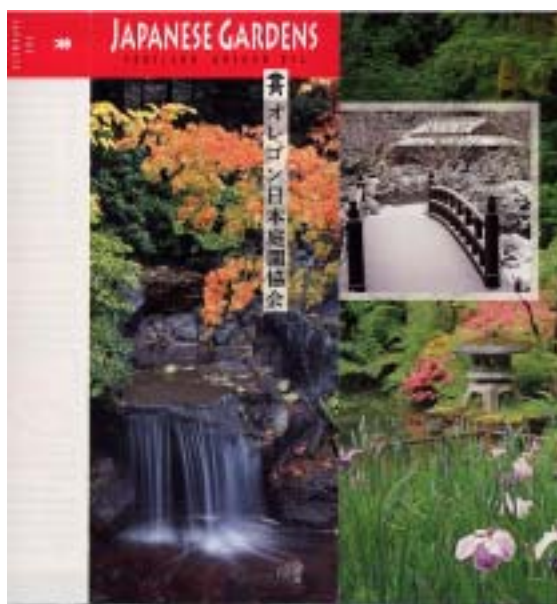
上の地図の左側のグリーンの部分である。ダウンタウンは右側でマリオットホテルは川の面したところにある。ワシントン公園はポートランド市西部の森林丘陵地帯にあり、広さ約41万坪。Kingston Dr.がほぼ中央をジグザグに縦断している。南からワシントン公園動物園、世界森林センター、日本庭園、国際バラ試験園などが点在している。国際バラ試験園(International Rose Test Garden)は丘陵地帯の東傾斜面にあり、眼下に市街地を眺め、東遠方にはフッド山を望む絶好のロケーションにある。1917年開設。現在、400種以上、1万株のバラがあるそうである。案内書に東傾斜面なので午前中、日が当たるので、お薦めとあったので朝訪問した。低い石垣の塀があるだけで、入り口らしいものも無く、どこからどこまでが試験場が判らない位開放型のバラ園であった。確かに沢山のバラがあったが少し時期が過ぎていたのか、素晴らしい花を選ぶことは出来なかった。ポートランド市はバラの都と言われる位、街中にバラが植えられており、バラ園だけが全てと



言う感じでは無かった。バラ園の中にシエクスピアガーデンがあり、英国庭園流に設計されていた。なぜ、ここに英国庭園があるのかは不明。バラ園の写真を3枚。ガイドブックの表紙にこの辺からダウンタウン方向に、フード山を望む写真があったので追加した。表紙になるくらいであるから、最高の写真アングルであろう。

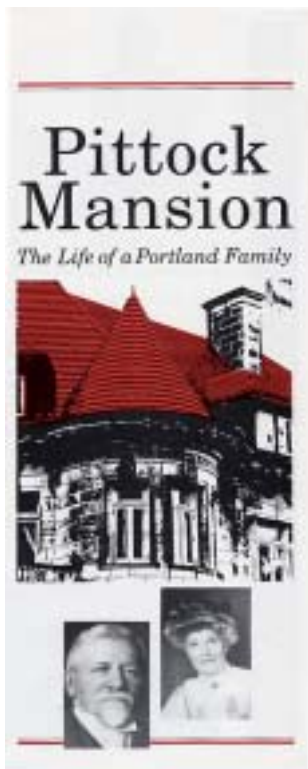


案内板によると日本庭園 (Japanese Garden) は Kingston Dr.をはさんでバラ園の反対側 (山側) で、テニスコートの間を歩いて行くと あったが、今回は訪問しなかった。パンフレット (右) を見る限り本格的な日本庭園のようである。ワシントン公園動物園 (Metro Washington Park Zoo) と世界森林センター (World Forestry Center) は車で通過。



次に Burnside RD をはさんで北側にあるピトック・マンション (Pittock Mansion) へ行った。5 6 3 0 0 坪の敷地を有する豪邸でポートランド市の西、ワシントン公園の北の

丘の上にある。Henry Lewis Pittock が 1 9 1 4 年の 7 8 歳の時に建てた住居で当時としては最高級のデザイン、材料と設備を有するものである。Henry Lewis Pittock はイギリス生まれで 1 7 歳の時 (1 8 5 3 年)、駅馬車でペンシルベニア州からオレゴン州に来て、Thomas Jefferson Dryer の Weekly Oregonian newspaper で働き始め、2 5 歳の時、地元の有名な建設業者の娘 Georgiana (1 5 歳) と結婚し、同時に、Weekly Oregonian newspaper を買収し、日刊紙 (Daily) とし、オレゴン州最大の新聞社に育て上げた。Henry は次々と事業を拡大し、不動産、銀行、鉄道、蒸気船、牧場、銀鋳業、パルプ、紙工業な



どを手がけ、今日のポートランドの発展に大きく寄与した。一方、Georgiana は地域の婦女子の生活の向上のために貢献した。また、彼女の献金によって第一回のポートランドローズショーが開かれ、それが毎年行われるローズフェスティバルに発展した。今年のローズフェスティバルは 5 月 2 8 日から 6 月 2 1 日まで行われ、その間、花火大会、パレード、カーレース、航空ショーなどが催された。夫婦は自分たちが発展に大きく寄与したポートランド市を眼下に見下ろせ、東方にはこよなく愛したフッド山が眺められ、北方にはセントヘレンズ山、レイニア山を眺望出来るこの土地を選んで、住居を構えたのである。7 3 歳の高齢で建設の計画をスタートさせたが、当時、2 人の脳裏にどのような人生設計があったか明らかでない。1 9 1 8 年 Georgiana が 7 3 歳で他界し、1 9 1 9 年 Henry が 8 3 歳でこの世を去った。その後、子孫が住んでいたが、1 9 6 4 年にポートランド市が購入し、管轄下となって現在に至っている。余談であるが、現在の Oregonian newspaper の経営は 一族とは全く関係ないそうであ



る。また、マスター・バスルームの男子トイレは用をたす時、窓からフッド山が眺められリラックス出来たのではないかと想像される。上の写真は前庭からの Pittock Mansion。今日の観光はこの辺にして電話帳で探した自然食品店（Nature's at Division Street）に行ってみた。場所はルート 26 の Ross Island Bridge を渡り、東に行ったところにあった。北西部のフレッシュをシンボルにした自然食品店。 Division をはじめ Beaverton、Fremont、Corbett、Hillsdale、Marketplace のポートランド一帯にチェーン店がある。加工品もあって、テーブルで食事も出来るようになっていた。自然食品はなんでもありのお店であった。

一度くらいは日本食を食べようとホテルの近くにある村田（Murata）と言う日本食レストランに行った。ソフトシェルクラブのから揚げと特上すしを注文したが、西洋料理や中華料理のレストランに比べて約 2 倍位した。

ホテルではなるべくランドリー（Laundry）を利用した。Bend の Shilo Inn、Welches の The Resort、Portland の Marriott には 顧客用のランドリー施設があった。料金は洗濯、乾燥とも 1 . 0 0 - 1 . 5 0 ドルであった。